

(別添1)

No.	01
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画

北海道

1. 水田において高収益作物・子実用とうもろこしの導入を図る目的

本道では、恵まれた土地資源を生かし、大規模で専門的な農家を主体とする農業が展開されている。このような中、本道においても農家戸数が年々減少する一方、経営体当たりの耕地面積の拡大により生産が維持されているものの、高齢化の進展や担い手の減少に伴い、省力的な作物への作付偏重が見られ、輪作体系の崩れや不耕作地の発生が懸念されている。

一方、本道において収益性の高い水田農業経営への転換を図るため、産地交付金を活用しながら、主食用米と比較して面積当たりの所得が高い野菜等の高収益作物や、時間当たりの所得が高い子実用とうもろこしの作付拡大を図ってきているが、水田作に占める同作物の作付率は7%と低い状況となっている。

今後、水田をフル活用しながら、多様なニーズに対応した競争力のある農産物の計画的かつ安定的な生産・供給が可能な産地づくりを一層進め、収益性の高い水田農業経営への転換を図るため、道や産地において、関係部局が連携し、推進体制を構築し、規模拡大に対応する集荷施設の増設や基盤整備による排水対策を進めつつ、高収益作物や子実用とうもろこしの導入を推進する。

（高収益作物）

需要が増加している野菜や果樹の安定生産や、消費者のニーズに対応した多様な品目の作付、高品質で安定した生産による産地ブランド力の向上などの取組を通じて、特色ある産地づくりや、収益力の向上による経営の安定化を進める。

（子実用とうもろこし）

畜産農家との連携を基本に需要に応じた作付を進めるとともに、輪作作物としての活用を通じて生産性の向上を図る。

2. 目標

(1) 推進方針

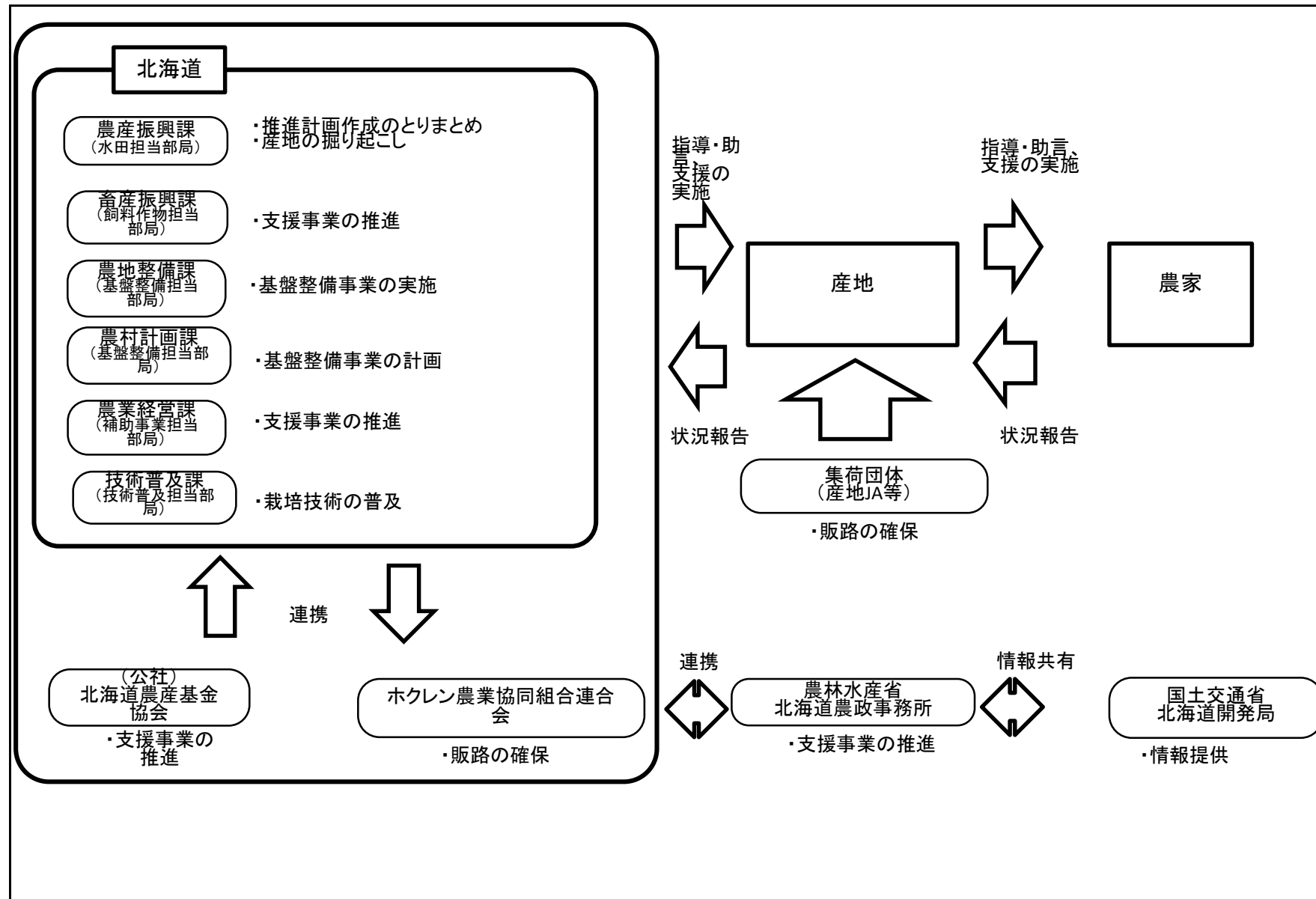
道プロジェクトチームが連携し、高収益作物導入のメリットや制度の周知を図り、産地形成を誘導するとともに、高収益作物の産地形成を目指す地域が実施する基盤整備、栽培技術の普及、販路の確保等の取組を支援し、更なる産地の創出を図る。当面は以下の品目を推進品目とする。

(2) 推進品目

品目名	用途	露地／施設	選定理由	目標							
				作付面積の拡大		収量の向上		販売額の向上		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
かぼちゃ	生食用	露地	需要者から出荷量の増加が求められている品目であり、輪作体系へ組み込むことで効果的かつ安定的な作付拡大が見込まれるため。	37.2 ha (平成30年)	55.6 ha (令和8年)	526.0 kg/ 10a (平成30年)	850.0 kg/ 10a (令和8年)	33,362,120 円 (平成30年)	73,531,150 円 (令和8年)		
ミニトマト	生食用	施設	需要者から出荷量の増加が求められている品目であり、取引価格も高値で安定していることから、作付の拡大を通じて生産者の所得確保が期待できるため。	7.3 ha (平成30年)	9.2 ha (令和4年)	3,206 kg/ 10a (平成30年)	3,702 kg/ 10a (令和4年)	185,575,244 円 (平成30年)	240,837,858 円 (令和4年)		
子実用とうもろこし	飼料用	露地	既存の需要者において現状以上の需要が見込まれており、輪作体系へ組み込むこと等によって他作物も含めた生産者の所得向上が期待できるため。	352.5 ha (令和元年)	1,744.3 ha (令和10年)	796 kg/ 10a (令和元年)	911.4 kg/ 10a (令和10年)	99,059,973 円 (令和元年)	524,799,350 円 (令和10年)		
子実用とうもろこし	加工用	露地	産地と需要者間で具体的な連携の計画が進められているなど出荷先が確保されており、道内では取組が少ないことから既存産地との競合も無く、十分に産地として成り立つ将来性のある取組のため。	0 ha (令和元年)	170.3 ha (令和8年)	0 kg/ 10a (令和元年)	586.7 kg/ 10a (令和8年)	0 円 (令和元年)	70,565,212 円 (令和8年)		
たまねぎ	生食用	露地	既に作付実績があり、高い収益性が確認されている品目であり、作付指標を踏まえた作付と圃場整備を通じた生産性の向上により安定生産が期待できるため。	4.7 ha (平成30年)	8.3 ha (令和9年)	5,509 kg/ 10a (平成30年)	6,018 kg/ 10a (令和9年)	20,972,763 円 (平成30年)	40,459,014 円 (令和9年)		
りんご	生食用	露地	直売所販売・6次産業化による高単価販売を実現し、高値安定で推移していることから、出荷先が確保されており、既存産地との競合も無く、十分に産地として成り立つ将来性のある取組と判断されるため。	5.0 ha (令和元年)	10.0 ha (令和6年)	1,200 kg/ 10a (令和元年)	1,250 kg/ 10a (令和6年)	21,000,000 円 (令和元年)	43,750,000 円 (令和6年)		
醸造用ぶどう	加工用	露地	需要が多く競合は起きていない状況でかつ、WEBショップ等を活用し出荷先が確保されており、近年北海道では恵まれた気候と栽培技術の高さから、産地として継続的な発展が見込める取組のため。	1.2 ha (令和2年)	2.5 ha (令和7年)	0 kg/ 10a (令和2年)	619 kg/ 10a (令和7年)	0 円 (令和2年)	3,249,750 円 (令和7年)		
トマト	生食用	施設	道外市場への出荷も確保もされており、収穫時期の分散による通年出荷が可能であり、安定的な需要が見込める生産者の所得向上が期待できるため。	0.0 ha (令和3年)	0.4 ha (令和8年)	0 kg/ 10a (令和3年)	10,051 kg/ 10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	13,240,000 円 (令和8年)		

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合、項目を分けて記載する。
- ※ 「選定理由」欄には、①出荷先が確保されているか、②既存産地等との競合により需給バランスに乱れが生じないか、③ロットは確保できるかなどの観点にも留意して記載する。（関係資料の添付でも可。また、審査に当たって追加資料の提出を求めることがある。）
- ※ 設定した目標値の妥当性が分かる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

3. 推進体制及び役割



4. 目標達成に向けた取組

(1) 品目共通の取組

関係機関・団体との連携により、説明会の開催などを通じて制度の周知を図るとともに、産地の取組意向を把握し、必要に応じて制度活用に係る助言等を行う。

(2) 推進品目ごとの取組

品目名	取組内容			
	作付面積の拡大	収量の向上	販売額の向上	その他
かぼちゃ	輪作体系への組み込みによる新規作付の拡大	人口減少・高齢化による労働力不足に対応した選別・箱詰め作業等の省力化を図ることで、十分な栽植密度を確保	需要期における契約取引の推進	
ミニトマト	生産者に対する収益性の提示による作付誘導	作型延長や収穫段数の増加等による収穫量の確保に向けた栽培技術指導の実施	需要者の要望に応じた規格による出荷を通じた契約取引の推進	
子実用とうもろこし(飼料用)	事前の出荷先確保や作付によるメリットの周知等を通じた作付誘導	各産地の土壌・気象条件にマッチした品種の選定、適正な栽植密度、収穫適期を逃さない栽培体系、収穫残渣すき込みによる土壌や後作への影響に関する栽培技術指導の実施	地域の畜産農家との結び付けによる新たな販路の拡大等	
子実用とうもろこし(加工用)	事前の出荷先確保や作付によるメリットの周知等を通じた作付誘導	各産地の土壌・気象条件にマッチした品種の選定、適正な栽植密度、収穫適期を逃さない栽培体系、収穫残渣すき込みによる土壌や後作への影響に関する栽培技術指導の実施	食品メーカー等との結び付けによる新たな販路の拡大等	
たまねぎ	事業実施を通じた作付誘導	基盤整備による透排水性の改善、腐敗の多い早生種など品種に応じた栽培管理・防除技術指導の実施	透排水性改善による安定生産と品質向上による販路拡大	
りんご	安定収入確保による誘導	加工技術の高度化を図り、歩留まりを向上、地域にあった品種選定や栽培技術の確立・普及	ブランド化による有利販売	
醸造用ぶどう	ワイン事業者定着支援などワイン産地としての持続化を通じた作付の拡大	スマート農業実証プロジェクトによる病害アラム・収穫適期予測等を実施	ワイナリーガイドブック、ワインセミナー等によるブランド力発信を強化	
トマト	事業を通じた新規就農者受け入れによる作付誘導	収穫時期の分散や栽培技術指導の実施	ブランド力維持による有利販売	

5. 産地推進計画の作成主体

No	作成主体名	関係市町村	備考
1	月形町農業再生協議会	月形町	かぼちゃ(生食用) ミニトマト(生食用)
2	江別市地域農業再生協議会	江別市	子実用とうもろこし(飼料用)
3	きたみらい農業協同組合	北見市	たまねぎ(生食用)
4	北海道子実コーン組合	長沼町、岩見沢市、当別町、南幌町、 由仁町、蘭越町、共和町、むかわ町、 厚真町	子実用とうもろこし(飼料用)
5	千歳市地域農業再生協議会	千歳市	子実用とうもろこし(飼料用)
6	JAいわみざわ地域農業再生協議会	岩見沢市	子実用とうもろこし (飼料用・加工用)
7	南幌町農業再生協議会	南幌町	子実用とうもろこし(飼料用)
8	長沼町地域農業再生協議会	長沼町	子実用とうもろこし(飼料用) りんご(生食用)
9	栗山町農業再生協議会	栗山町	子実用とうもろこし (飼料用・加工用)
10	当別町農業再生協議会	当別町	子実用とうもろこし (飼料用・加工用)
11	倶知安町農業再生協議会	倶知安町	子実用とうもろこし(飼料用)
12	共和町農業再生協議会	共和町	子実用とうもろこし(飼料用)
13	厚真町子実コーン産地推進組合	厚真町	子実用とうもろこし(飼料用)
14	安平町農業再生協議会	安平町	子実用とうもろこし (飼料用・加工用)
15	知内町農業再生協議会	知内町	子実用とうもろこし(飼料用)
16	上ノ国町農業再生協議会	上ノ国町	子実用とうもろこし(飼料用)
17	厚沢部町地域農業再生協議会	厚沢部町	子実用とうもろこし (飼料用・加工用)
18	JAあさひかわ地域農業再生協議会	旭川市	子実用とうもろこし(飼料用)
19	JA東旭川地域農業再生協議会	旭川市	子実用とうもろこし(飼料用)
20	当麻町地域農業再生協議会	当麻町	子実用とうもろこし(飼料用)
21	和寒町地域農業再生協議会	和寒町	子実用とうもろこし(飼料用)
22	留萌市農業再生協議会	留萌市	子実用とうもろこし(飼料用)
23	小平町農業再生協議会	小平町	子実用とうもろこし(飼料用)
24	由仁町農業再生協議会	由仁町	子実用とうもろこし(加工用)
25	新十津川町農業再生協議会	新十津川町	子実用とうもろこし(飼料用)
26	仁木町地域農業再生協議会	仁木町	醸造用ぶどう(加工用)
27	東神楽町地域農業再生協議会	東神楽町	子実用とうもろこし(飼料用)
28	峰延農協地域農業再生協議会	美瑛市、岩見沢市、三笠市	子実用とうもろこし(飼料用)
29	滝川市農業再生協議会	滝川市	子実用とうもろこし(飼料用)
30	砂川市	砂川市	子実用とうもろこし(飼料用)
31	深川市地域農業再生協議会	深川市	子実用とうもろこし(飼料用)
32	北竜町農業再生協議会	北竜町	子実用とうもろこし(飼料用)
33	新篠津村	新篠津村	子実用とうもろこし(飼料用)
34	蘭越町農業再生協議会	蘭越町	子実用とうもろこし(飼料用)
35	余市町	余市町	かぼちゃ(生食用)
36	むかわ町(鶴川地域)	鶴川町	子実用とうもろこし(飼料用)
37	平取町	平取町	トマト(生食用) 子実用とうもろこし(飼料用)
38	北斗市	北斗市	子実用とうもろこし(飼料用)
39	七飯町	七飯町	子実用とうもろこし(飼料用)
40	士別市	士別市	子実用とうもろこし(飼料用)
41	剣淵町	剣淵町	子実用とうもろこし(飼料用)
42	恵庭市地域農業再生協議会	恵庭市	子実用とうもろこし(飼料用)
43	北広島市	北広島市	子実用とうもろこし(飼料用)

※ 各主体が作成した「産地推進計画」を添付するものとする。

(別添 2)

No.	01-001
策定年月	令和 2 年 4 月
見直し年月	令和 4 年 6 月

水田農業高収益化推進計画
月形町 産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	月形町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	空知農業改良普及センター 月形町 月形町農協 農業委員会 土地改良区 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
かぼちゃ	生食用	露地	J A 月形町	37.2 ha (平成30年)	55.0 ha (令和4年)	526 kg/10a (平成30年)	846 kg/10a (令和4年)	33,362,120 円 (平成30年)	72,985,150 円 (令和4年)		
ミニトマト	生食用	施設	J A 月形町	7.3 ha (平成30年)	9.2 ha (令和4年)	3,206 kg/10a (平成30年)	3,702 kg/10a (令和4年)	185,575,244 円 (平成30年)	240,837,858 円 (令和4年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-002
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
江別市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	江別市地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	石狩農業改良普及センター 江別市 道央農業協同組合 江別市農業委員会 北海土地改良区 篠津中央土地改良区 新えべつ土地改良区 江別市地域農業再生協議会 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集 ・基盤整備事業の実施 ・土地改良施設の管理 ・交付金の交付事務 ↓ ↑ 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	JA道央子実用とうもろこし生産部会	9.99 ha (令和元年)	27.73 ha (令和6年)	483 kg/10a (令和元年)	900 kg/10a (令和6年)	1,856,548 円 (令和元年)	8,784,864 円 (令和6年)	(令和元年)	(令和6年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-003
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和 年 月

水田農業高収益化推進計画
きたみらい農協（川向協和地区）産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	きたみらい農業協同組合
構成機関・団体名及び役割分担	北海道オホーツク総合振興局 北見市(端野) きたみらい農協 北見市農業委員会 北見市農業再生協議会 (端野町地域水田農業推進協議会) ・計画策定のとりまとめ ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・交付金の交付事務 ↓ ↑ 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
たまねぎ	生食用	露地	きたみらい農協 (川向協和地区)	4.7 ha (平成30年)	8.3 ha (令和9年)	5,509 kg/10a (平成30年)	6,018 kg/10a (令和9年)	20,972,763 円 (平成30年)	40,459,014 円 (令和9年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

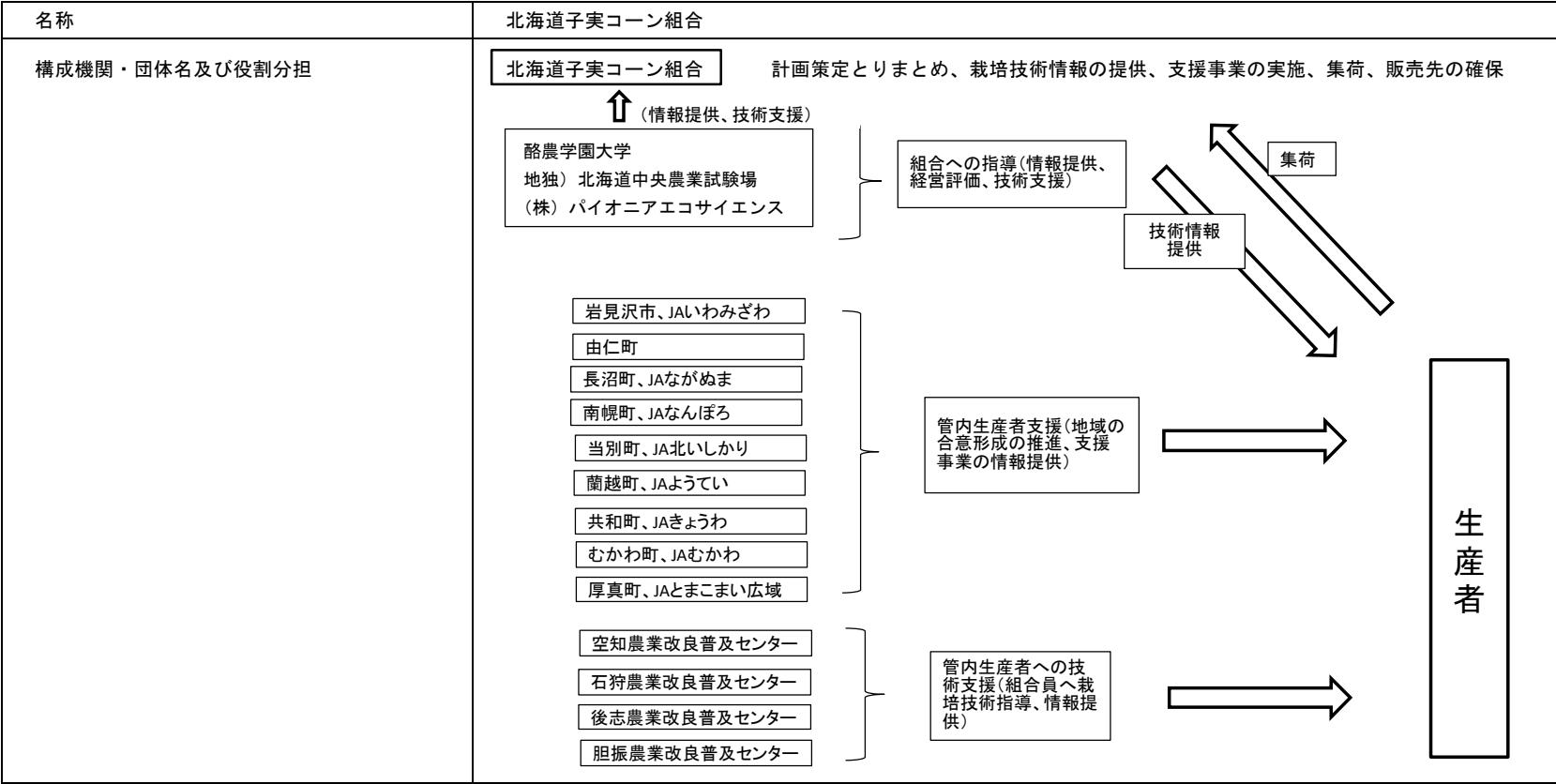
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

No.	01-004
策定年月	令和2年2月
見直し年月	令和3年6月

水田農業高収益化推進計画
北海道子実コーン組合産地推進計画

1 計画作成主体の情報



2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろ こし(飼料用)	飼料用	露地	北海道子実 コーン組合	222 ha (令和元年)	445 ha (令和4年)	926 kg/10a (令和元年)	1,000 kg/10a (令和4年)	71,995,000 円 (令和元年)	142,528,000 円 (令和4年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物または子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲がわかる名称を記載すること。

(別添2)

No.	01-005
策定年月	令和2年4月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
千歳市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	
構成機関・団体名及び役割分担	石狩農業改良普及センター 千歳市 道央農業協同組合 千歳市農業委員会 恵庭土地改良区 千歳市地域農業再生協議会 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集 ・基盤整備事業の実施 ・土地改良施設の管理 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ・計画作成のとりまとめ 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	J A 道央子実用とうもろこし生産部会	3.00 ha (令和元年)	31.00 ha (令和6年)	687 kg/10a (令和元年)	900 kg/10a (令和6年)	816,948 円 (令和元年)	9,207,000 円 (令和6年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-006
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
JAいわみざわ産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	
構成機関・団体名及び役割分担	空知農業改良普及センター 岩見沢市 いわみざわ農業協同組合 空知農業改良普及センター(オブザーバー) 空知農業改良普及センター 岩見沢市 いわみざわ農業協同組合 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・計画作成の取りまとめ ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	岩見沢市	10.8 ha (令和元年)	259.1 ha (令和6年)	872 kg/10a (令和元年)	941 kg/10a (令和6年)	3,013,632 円 (令和元年)	78,037,952 円 (令和6年)	(令和〇年)	(令和〇年)
子実用とうもろこし	加工・業務用	露地	岩見沢市	0 ha (令和元年)	25.4 ha (令和6年)	0 kg/10a (令和元年)	941 kg/10a (令和6年)	0 円 (令和元年)	17,955,750 円 (令和6年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-007
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
南幌町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	南幌町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	空知農業改良普及センター ・営農指導の実施 南幌町 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 南幌町農業協同組合 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・計画作成の取りまとめ ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 南幌町農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 北海道農業共済組 道央統括センター南空知支所 ・面積等の情報提供 ↓ ↑ 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	南幌町	0.2 ha (令和元年)	65.00 ha (令和6年)	838 kg/10a (令和元年)	905 kg/10a (令和6年)	167,600 円 (令和元年)	17,647,500 円 (令和6年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-008
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
長沼町地域農業再生協議会 産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	長沼町地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	長沼町地域農業再生協議会 ながめま農協 長沼町 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ・計画作成のとりまとめ 生産支援・情報提供 販路確保に関わる支援 生産者 出荷 実需者 取組の報告 情報提供

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	長沼町	4.1 ha (令和元年)	296 ha (令和6年)	893 kg/10a (令和元年)	964 kg/10a (令和6年)	1,278,000 円 (令和元年)	85,742,000 円 (令和6年)	(令和〇年)	(令和〇年)
りんご	生食用	露地	長沼町	5 ha (令和元年)	10 ha (令和6年)	1,200 kg/10a (令和元年)	1,250 kg/10a (令和6年)	21,000,000 円 (令和元年)	43,750,000 円 (令和6年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-009
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
栗山町 産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	
構成機関・団体名及び役割分担	北海道 農業共済組合 栗山町 そらち南農業協同組合 栗山町農業委員会 栗山土地改良区 一般社団法人 栗山町農業振興公社 空知農業改良 普及センター 空知南東部支所 ・技術・普及指導 ・地域農業の振興、 支援 ・行政と農業者団体 等の連携調整業務 ・地域農業の振興・支援 ・農産物の受入・販路の 確保 ・計画作成の取りまとめ ・水田農業高収益化推進 助成に係る事務 ・農地の利用集積及 び耕作放棄地の再生 利用に関する業務 ・農地の利用集積に 関する業務 栗山町農民協議会 ・地域農業の振興・支援

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用・加工用	露地	栗山町	7.64 ha (令和元年)	48.82 ha (令和6年)	329 kg/10a (令和元年)	441 kg/10a (令和6年)	691,229 円 (令和元年)	12,917,772 円 (令和6年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
当別町農業再生協議会産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	当別町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	当別町 ・支援事業の情報提供、実施 ・計画作成のとりまとめ ＪＡ北いしかり ・販売先の確保、支援事業の実施、営農指導の実施 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ↓ ↑ 農家（ＪＡ北いしかり子実とうもろこし生産組合）

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	ＪＡ北いしかり子実とうもろこし生産組合	24 ha (令和元年)	189 ha (令和6年)	897 kg/10a (令和元年)	1,000 kg/10a (令和6年)	7,402,223 円 (令和元年)	64,449,000 円 (令和6年)		
子実用とうもろこし	加工用	露地	ＪＡ北いしかり子実とうもろこし生産組合	0 ha (令和3年)	10 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	1,000 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	8,000,000 円 (令和8年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

No.	01-011
策定年月	令和2年6月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画
倶知安町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	倶知安町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	北海道子実コーン組合 ・栽培技術情報の提供 ・支援事業の実施 ・集荷 ・販売先の確保 倶知安町 JAようてい 後志農業改良普及センター ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ・計画作成のとりまとめ ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供 ・栽培技術指導 ・情報提供 倶知安町農業再生協議会 ↓ ↑ 生産者

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	倶知安町	0 ha (令和元年)	2.5 ha (令和6年)	0 kg/10a (令和元年)	900 kg/10a (令和6年)	0 円 (令和元年)	585,000 円 (令和6年)		

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
- ※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-012
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和5年6月

水田農業高収益化推進計画
共和町農業再生協議会産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	共和町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	後志農業改良普及センター 共和町 きょうわ農業協同組合 共和町農業委員会 後志農業改良普及センター 後志農業改良普及センター 共和町 きょうわ農業協同組合 共和町農業委員会 後志農業改良普及センター 共和町 きょうわ農業協同組合 共和町農業委員会 後志農業改良普及センター 共和町 きょうわ農業協同組合 共和町農業委員会

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	共和町	0 ha (令和元年)	12.5 ha (令和6年)	0 kg/10a (令和元年)	300 kg/10a (令和6年)	0 円 (令和元年)	1,125,000 円 (令和6年)	(令和〇年)	(令和〇年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添 2)

No.	01-013
策定年月	令和 2 年 6 月
見直し年月	令和 6 年 6 月

水田農業高収益化推進計画
厚真町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	厚真町子実コーン産地推進組合
構成機関・団体名及び役割分担	胆振農業改良普及センター 厚真町 とまこまい広域農協 厚真町農業委員会 厚真町土地改良区 ・計画策定のとりまとめ ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・水田農業高収益化推進 助成に係る事務 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理 農 家 北海道子実コーン組合 ・出荷仲介

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	厚真町	0 ha (令和元年)	81 ha (令和 6 年)	0 kg/10a (令和元年)	900 kg/10a (令和 6 年)	0 円 (令和元年)	32,635,008 円 (令和 6 年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-014
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和4年6月

水田農業高収益化推進計画
安平町農業再生協議会産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	安平町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	安平町 安平町議会 JAとまこまい広域 安平町農業委員会 みなみ北海道農業 共済組合胆振支所 安平町土地改良区 胆振農業改良普及 センター東胆振支所 ・総合調整と実施主体 ・水田農業高収益化 推進助成に係る事務 ・制度の普及活動 ・計画作成の取りまとめ ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約 の推進 ・共催引受面積 等の情報提供 ・基盤整備事業の情報 収集 ・土地改良施設の管 理 ・支援事業、栽培技術等の情 報提供 ・支援事業の実施 ⇓ ⇑ 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実とうもろこし	飼料用	露地	安平	5 ha (令和元年)	8 ha (令和6年)	960 kg/10a (令和元年)	1000 kg/10a (令和6年)	2,800,000 円 (令和元年)	5,600,000 円 (令和6年)	(令和〇年)	(令和〇年)
子実とうもろこし	加工用	露地	安平	0 ha (令和元年)	2 ha (令和6年)	0 kg/10a (令和元年)	700 kg/10a (令和6年)	0 円 (令和元年)	1,400,000 円 (令和6年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-015
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和5年6月

水田農業高収益化推進計画
知内町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称 知内町農業再生協議会	
構成機関・団体名及び役割分担	知内町 JA新はこだて 知内町農業委員会 知内土地改良区 ・地域の合意形成の推進 ・販売先の確保 ・農地情報の収集 ・基盤整備事業の ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保支援事業の実施 ・農地集積・集約の推進 情報収集 ・計画作成の取りまとめ ・営農指導の実施 ・土地改良施設の管理 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	JA新はこだて知内基幹支店	2.4 ha (令和元年)	55 ha (令和6年)	527 kg/10a (令和元年)	800 kg/10a (令和6年)	506,080 円 (令和元年)	10,560,000 円 (令和6年)	(令和〇年)	(令和〇年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添 2)

No.	01-016
策定年月	令和 2 年 6 月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画
上ノ国町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	上ノ国町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	檜山農業改良普及センター 上ノ国町 新函館農業協同組合 上ノ国支店 上ノ国町農業委員会 上ノ国町農業再生協議会 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売に関する相談支援 ・農地情報の収集 ・農地集積、集約の推進 ・水田農業高収益化推進助成 に係る事務 ・計画作成のとりまとめ ↑↓ 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用 とうもろこし	飼料用	露地	木ノ子地区	4 ha (令和元年)	6.5 ha (令和 6 年)	420 kg/10a (令和元年)	480 kg/10a (令和 6 年)	672,000 円 (令和元年)	1,248,000 円 (令和 6 年)		

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
- ※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-017
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
厚沢部産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	厚沢部町地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	檜山農業改良普及センター ・支援事業、栽培技術等の情報提供 厚沢部町 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 あっさぶアグリスト倶楽部 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 厚沢部町農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積及び集約の推進 厚沢部土地改良区 ・基盤改良事業の情報収集 ・基盤整備事業の実施 ・土地改良施設の管理 厚沢部町地域農業再生協議会 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ・計画作成のとりまとめ ↓ ↑ 農 家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	加工・業務用	露地	厚沢部町	0 ha (令和元年)	9 ha (令和6年)	0 kg/10a (令和元年)	470 kg/10a (令和6年)	0 円 (令和元年)	6,345,000 円 (令和6年)	(令和〇年)	(令和〇年)
子実用とうもろこし	飼料用	露地	厚沢部町	0 ha (令和元年)	4 ha (令和6年)	0 kg/10a (令和元年)	700 kg/10a (令和6年)	0 円 (令和元年)	1,064,000 円 (令和6年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-018
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和5年6月

水田農業高収益化推進計画

JAあさひかわ産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	JAあさひかわ地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	上川農業改良普及センター 旭川市 あさひかわ農協 旭川市農業委員会 永山土地改良区 ・栽培技術等の情報提供 ・支援事業の情報提供 ・販売先の確保 ・農地情報の収集 ・基盤整備事業の情報収集 ・支援事業の実施 ・計画作成の取りまとめ ・支援事業の実施 ・農地集積・集約の推進 ・土地改良施設の管理 ・営農指導の実施 ・水田高収益化推進助成に係る事務 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	JAあさひかわ	0.0 ha (令和元年)	4.0 ha (令和6年)	0 kg/10a (令和元年)	800 kg/10a (令和6年)	0 円 (令和元年)	1,024,000 円 (令和6年)		

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
- ※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-019
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
JA東旭川産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	JA東旭川地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	上川農業改良普及センター 旭川市 東旭川農協 旭川市農業委員会 東和土地改良区 ・栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施 ・支援事業の情報提供 ・計画作成の取りまとめ ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	JA東旭川	20.0 ha (令和元年)	40.0 ha (令和6年)	456 kg/10a (令和元年)	800 kg/10a (令和6年)	3,347,000 円 (令和元年)	10,240,000 円 (令和6年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-020
策定年月	令和2年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
当麻町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	当麻町地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	上川農業改良普及センター ・栽培技術等の情報提供 当麻町 ・地域の合意形成の推進 当麻農業協同組合 ・販売先の確保 ・営農指導の実施 当麻町農業委員会 ・農地情報の集約 ・農地集積、集約の推進 当麻土地改良区 ・基盤整備事業の情報収集 ・基盤整備事業の実施 ・土地改良施設の管理 当麻町地域農業再生協議会 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ・計画作成のとりまとめ ↑ ↓ 農 業 者

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	当麻町	18.5 ha (令和元年)	19.8 ha (令和6年)	286 kg/10a (令和元年)	550 kg/10a (令和6年)	2,103,988 円 (令和元年)	4,312,440 円 (令和6年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-021
策定年月	令和2年5月
見直し年月	令和5年6月

水田農業高収益化推進計画
和寒町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	和寒町地域農業再生協議会														
構成機関・団体名及び役割分担	<table><tr><td>普及センター</td><td>和寒町</td><td>北ひびき農協</td><td>農業委員会</td><td>土地改良区</td></tr><tr><td>・栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施</td><td>・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施</td><td>・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施</td><td>・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進</td><td>・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理</td></tr></table>  農業者					普及センター	和寒町	北ひびき農協	農業委員会	土地改良区	・栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施	・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施	・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施	・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進	・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理
普及センター	和寒町	北ひびき農協	農業委員会	土地改良区											
・栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施	・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施	・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施	・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進	・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理											

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	和寒町	2.0 ha (令和元年)	18.3 ha (令和6年)	400 kg/10a (令和元年)	600 kg/10a (令和6年)	280,000 円 (令和元年)	3,843,000 円 (令和6年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添 2)

No.	01-022
策定年月	令和 2 年 6 月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画
留萌市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	留萌市農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	留萌市 南るもい農協 留萌農業改良普及センター 南るもい土地改良区 留萌市農業委員会 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・計画作成の取りまとめ ・水田高収益化推進助成に係る事務 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・支援事業、栽培技術等の 情報提供 ・支援事業の実施 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用 とうもろこし	飼料用	露地	南るもい農協	3.9 ha (令和元年)	6.0 ha (令和 6 年)	598 kg/10a (令和元年)	660 kg/10a (令和 6 年)	828,250 円 (令和元年)	1,405,800 円 (令和 6 年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-023
策定年月	令和2年3月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
小平町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	
構成機関・団体名及び役割分担	小平町農業再生協議会 小平町 るもい農協小平支所 小平町農業委員会 南るもい土地改良区 留萌農業改良普及センター南留萌支所 ・計画作成の取りまとめ ・水田高収益化推進助成に係る事務 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理 留萌農業改良普及センター南留萌支所 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	小平町農業再生協議会	15 ha (令和元年)	40.5 ha (令和6年)	413 kg/10a (令和元年)	500 kg/10a (令和6年)	1,301,475 円 (令和元年)	4,253,340 円 (令和6年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-024
策定年月	令和3年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
由仁町 産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	由仁町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	由仁町 そらち南農業協同組合 由仁町農業委員会 由仁土地改良区 そらち南農業協同組合 青年部 オブザーバー ・地域農業の振興、支援 ・行政と農業者団体等の連携調整業務 ・地域の合意形成の推進、支援事業の情報提供・実施 ・地域農業の振興・支援 ・農産物の受入・販路の確保 ・計画作成の取りまとめ ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ・経営所得安定対策の推進、営農指導の実施、交付金の交付事務 ・農地の利用集積及び耕作放棄地の再生利用、に関する業務 ・農地の利用集積に関する業務 ・基盤整備事業に関すること ・次世代を担う若手農業者の意見集約 空知農業改良普及センター 空知南東部支所 ・技術・普及指導 北海道中央農業共済組合 由仁町農民協議会 ・技術・普及指導 ・農業共済・収入保険制度に関すること ・地域農業の振興・支援 ・農業生産者の利益拡大のための運動を展開

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	加工用	露地	由仁町	0 ha (令和2年)	70.5 ha (令和7年)	0 kg/10a (令和2年)	490 kg/10a (令和7年)	0 円 (令和2年)	20,729,940 円 (令和7年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-025
策定年月	令和4年5月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
新十津川町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	新十津川町地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	空知農業改良普及センター ・技術・普及指導の実施 新十津川町 ・行政と農業者団体等の連携調整業務 ・地域の合意形成の推進 ピンネ農業協同組合 ・営農指導(生産技術の指導・強化) ・農産物の受入・販路の確保 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ↓ ↑ 農業者

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用 とうもろこし	飼料用	露地	新十津川町	0.00 ha (令和2年)	3.0 ha (令和7年)	0 kg/10a (令和2年)	800 kg/10a (令和7年)	0 円 (令和2年)	768,000 円 (令和7年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-026
策定年月	令和3年6月
見直し年月	令和5年6月

水田農業高収益化推進計画
仁木地区産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	仁木町地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	仁木町 新おたる農業協同組合 仁木町農業委員会 余市川土地改良区 みなみ北海道農業 共済組合後志支所 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・販売先の確保 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・農地情報の収集 ・農業排水施設の管理 ・農地情報の収集 ・共済金の支払等 農 家 (大江農業生産組合・銀山地区農業生産組合)

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
醸造用ぶどう	加工用	露地	仁木地区	1.2 ha (令和2年)	2.5 ha (令和7年)	0 kg/10a (令和2年)	619 kg/10a (令和7年)	0 円 (令和2年)	3,249,750 円 (令和7年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-027
策定年月	令和3年6月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画
東神楽産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称 東神楽町地域農業再生協議会	子実用とうもろこし導入推進計画
構成機関・団体名及び役割分担	上川総合振興局 東神楽町 農協 農業委員会 土地改良区 ・当該計画策定のとりまとめ ・計画策定の協力 ・販売先の確保 ・農地情報収集 ・基盤整備事業の情報収集 ・支援事業、栽培技術等の情報の提供 ・支援事業の情報提供 ・支援事業及び営農指導の実施 ・農地集積及び集約の推進 ・土地改良施設の管理 ↑ ↓ 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	東神楽	2.5 ha (令和2年)	3.5 ha (令和7年)	646 kg/10a (令和2年)	782 kg/10a (令和7年)	505,354 円 (令和2年)	848,470 円 (令和7年)		

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
- ※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-028
策定年月	令和4年6月
見直し年月	令和5年6月

水田農業高収益化推進計画
峰延農協地域農業再生協議会 産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	峰延農協地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	北海道農業 共済組合 ・技術・普及指導 ・面積等の情報提供 空知農業改良 普及センター本所 ・技術・普及指導 美唄市 岩見沢市 三笠市 ・地域農業の振興、 支援 ・行政と農業者団体 等の連携調整業務 峰延農業 協同組合 ・地域農業の振興、支援 ・農産物の受入・販路の 確保 ・計画作成の取りまとめ ・水田農業高収益化推進 助成に係る事務 等 美唄市農業委員会 岩見沢市農業委員会 ・農地の利用集積及 び耕作放棄地の再生 利用に関する業務 北海土地改良区 ・農地の利用集積に 関する業務 峰延農民協議会 ・地域農業の振興・支援 峰延農協地域 農業再生協議会 ・交付金の交付事務 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	峰延農協	0 ha (令和3年)	1.19 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	800 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	285,600 円 (令和8年)		

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
- ※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-029
策定年月	令和4年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
滝川市農業再生協議会産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	滝川市農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	滝川市 ・計画作成の取りまとめ ・支援事業の情報提供、実施 ・行政と農業者団体等の連携調整 J A たきかわ ・営農指導 ・販売先の確保 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 空知農業改良普及センター 中空知支所 ・技術指導、普及指導 ↑ ↓ 農業者

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	滝川市	0 ha (令和3年)	10 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	690 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	2,070,000 円 (令和8年)		
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-030
策定年月	令和4年6月
見直し年月	令和 年 月

水田農業高収益化推進計画
砂川市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	砂川市農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	砂川市 新砂川農業協同組合 空知農業改良普及センター中空知支所（オブザーバー） 農業改良普及センター 砂川市 新砂川農業協同組合 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・支援事業の実施 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・計画作成の取りまとめ ・水田農業高収益化推進助成に係る事務 ↓ ↑ 農業者

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	新砂川農協	0 ha (令和3年)	3 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	657 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	650,430 円 (令和8年)		

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
- ※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-031
策定年月	令和4年6月
見直し年月	令和5年6月

水田農業高収益化推進計画
深川市地域農業再生協議会産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	深川市地域農業再生協議会			
構成機関・団体名及び役割分担	・ 深川市 ・ 空知農業改良普及センター ・ きたそらち農業協同組合 ・ 支援事業の情報提供 ・ 栽培技術等の情報提供 ・ 販売先の確保 ・ 支援事業の計画、実施 ・ 営農指導の実施 ・ 水田農業高収益化推進助成に係る事務 ↑ ↓ 農家			

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	深川市	0 ha (令和3年)	3 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	440 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	378,000 円 (令和8年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-032
策定年月	令和4年6月
見直し年月	令和5年6月

水田農業高収益化推進計画
北竜町農業再生協議会産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	北竜町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	・北竜町 ・空知農業改良普及センター ・きたそらち農業協同組合 ・北竜町 ・空知農業改良普及センター ・きたそらち農業協同組合 ・支援事業の情報提供 ・栽培技術等の情報提供 ・販売先の確保 ・支援事業の計画、実施 ・営農指導の実施 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	北竜町	3.24 ha (令和3年)	4.5 ha (令和8年)	227 kg/10a (令和3年)	440 kg/10a (令和8年)	210,658 円 (令和3年)	568,000 円 (令和8年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-033
策定年月	令和4年5月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
新篠津村産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	新篠津村農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	・新篠津村役場（地域の合意形成推進、支援事業の情報提供） ・新篠津村農業協同組合（営農指導の実施、販路の確保、拡大） ↑ ↓ 生産者

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用トウモロコシ	「飼料用」	露地	コーンde新篠津	0 ha (令和3年)	10 ha (令和7年)	0 kg/10a (令和3年)	1,000 kg/10a (令和7年)	0 円 (令和3年)	3,300,000 円 (令和7年)	(令和〇年)	(令和〇年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-034
策定年月	令和4年6月
見直し年月	令和5年6月

水田農業高収益化推進計画
蘭越町農業再生協議会産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	蘭越町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	北海道子実コーン組合 後志農業改良普及センター 蘭越町 ようてい農業協同組合 蘭越町農業委員会 生産者

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	蘭越町	0 ha (令和3年)	19.5 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	686.4 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	5,862,541 円 (令和8年)	(令和3年)	(令和8年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-035
策定年月	令和4年6月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画
余市町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	余市町農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	余市町農業再生協議 JAよいち ・水田農業高収益化推進助成に係る 余市町 ・地域の合意形成の推 農業改良普及センター北後志 支所 ↑ 農

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
かぼちゃ	生食用	露地	余市町	0.4 ha (令和3年)	0.6 ha (令和8年)	1,200 kg/10a (令和3年)	1,300 kg/10a (令和8年)	336,000 円 (令和3年)	546,000 円 (令和8年)	(令和3年)	(令和8年)

- ※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。
- ※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。
- ※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-036
策定年月	令和4年6月
見直し年月	令和5年6月

水田農業高収益化推進計画
むかわ町（鵜川地域）産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	むかわ町鵜川地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	むかわ町 むかわ町農業委員会 鵜川農業協同組合 胆振農業改良普及センター東胆振支所 鵜川土地改良区 むかわ町 農業委員会 鵜川農業協同組合 胆振農業改良普及センター 鵜川土地改良区 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供及び実施 ・計画作成 ・農地情報の収集 ・農地集積及び集約の推進 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導を実施 ・栽培技術等の提供及び指導 ・支援事業の実施 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理 生産者

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	JAむかわ	0 ha (令和3年)	38 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	900 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	10,260,000 円 (令和8年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-037
策定年月	令和4年6月
見直し年月	令和 年 月

水田農業高収益化推進計画
平取町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	平取町農業協議会
構成機関・団体名及び役割分担	日高農業改良普及センター 平取町 びらとり農業協同組合 平取町農業委員会 沙流土地改良区 平取町農業協議会 ・栽培技術等の情報提供 ・地域の合意形成 ・販売先の確保 ・農地情報の収集 ・基盤整備事業の情報収集 ・水田農業高収益化推進助成に係る事務の実施 ・支援事業の情報提供、実施 ・支援事業の実施 ・農地集積及び集約の推進 ・基盤整備事業の実施 ・計画の作成・取りまとめ ・営農指導の実施 ・土地改良施設の管理
↑ ↓ 生産者	

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
トマト	生食用	施設	JAびらとり (平取地区)	0 ha (令和3年)	0.39 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	10,051 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	4,000,000 円 (令和8年)	(令和3年)	(令和8年)
子実用とうもろこし	飼料用	露地	平取町	0 ha (令和3年)	2.7 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	1,000 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	945,000 円 (令和8年)	(令和3年)	(令和8年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-038
策定年月	令和4年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
北斗市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	北斗市農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	北斗市 ・地域の合意形成の推進 ・事業に係る事務 ・計画作成のとりまとめ JA新はこだて ・販売先の確保 ・営農指導の実施 北斗市農業委員会 ・農地情報の収集、提供 ・農地集積の実施 渡島平野土地改良区 ・ 上磯土地改良区 ・基盤整備の推進 ・土地改良施設の管理 ↓ ↑ 農 家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	北斗市	0.0 ha (令和3年)	14.0 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	720 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	6,000,000 円 (令和8年)	(令和3年)	(令和8年)
				ha	ha	kg/10a	kg/10a	円	円		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-039
策定年月	令和4年6月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画
七飯町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	七飯町地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	渡島農業改良 普及センター ・栽培技術・普及指導 ・支援事業の情報提供 新函館農業協同組 合七飯基幹支店 ・営農指導 ・販路確保支援 ・支援事業の情報提供・実施 七飯町農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 七飯町 ・支援事業の情報提供・実施 ・計画作成・とりまとめ ↓ ↑ 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	七飯地区	0 ha (令和3年)	7.5 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	600 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	1,125,000 円 (令和8年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-040
策定年月	令和4年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
士別市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称

士別市農業再生協議会

構成機関・団体名及び役割分担

士別市役所 ・交付金の申請事務 ・支援事業の情報提供、実施 ・計画策定のとりまとめ ・水田農業高収益化推進助成に係る事務	JA北ひびき ・交付金の申請事務 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の斡旋 ・営農指導の実施	上川農業改良普及センター士別支所 ・栽培技術等の情報提供	北海道農業共済組合道央統括センター上川北支所 ・畑作物共済の引受 ・面積等の情報提供	農業委員会 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 てしおがわ土地改良区 ・基盤整備事業の情報収集 ・土地改良施設の管理
--	---	--	--	--

農業者

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	士別市	0 ha (令和3年)	40 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	804 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	15,665,831 円 (令和8年)	(令和〇年)	(令和〇年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-041
策定年月	令和4年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
剣淵町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	剣淵町地域農業再生協議会																								
構成機関・団体名及び役割分担	<table><tr><td>上川農業改良普及センター 士別支所</td><td>剣淵町</td><td>J A 北ひびき</td><td>剣淵町地域農業再生協議会</td><td>てしおがわ土地改良区</td></tr><tr><td>◎栽培技術の情報提供</td><td>◎地域の合意形成の推進</td><td>◎販売先の確保</td><td>◎農地情報の収集</td><td>◎基盤整備事業の情報収集</td></tr><tr><td>◎支援事業の実施</td><td>◎支援事業の情報提供及び 実施</td><td>◎支援事業の実施</td><td>◎農地集積・集約の推進</td><td>◎土地改良施設の管理</td></tr><tr><td></td><td>◎計画の集約及び事務推進</td><td>◎営農指導の実施</td><td></td><td></td></tr></table>					上川農業改良普及センター 士別支所	剣淵町	J A 北ひびき	剣淵町地域農業再生協議会	てしおがわ土地改良区	◎栽培技術の情報提供	◎地域の合意形成の推進	◎販売先の確保	◎農地情報の収集	◎基盤整備事業の情報収集	◎支援事業の実施	◎支援事業の情報提供及び 実施	◎支援事業の実施	◎農地集積・集約の推進	◎土地改良施設の管理		◎計画の集約及び事務推進	◎営農指導の実施		
	上川農業改良普及センター 士別支所	剣淵町	J A 北ひびき	剣淵町地域農業再生協議会	てしおがわ土地改良区																				
	◎栽培技術の情報提供	◎地域の合意形成の推進	◎販売先の確保	◎農地情報の収集	◎基盤整備事業の情報収集																				
	◎支援事業の実施	◎支援事業の情報提供及び 実施	◎支援事業の実施	◎農地集積・集約の推進	◎土地改良施設の管理																				
	◎計画の集約及び事務推進	◎営農指導の実施																							
	⇕ 農業者																								

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地 ／ 施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用 とうもろこし	飼料用	露地	剣淵町	0 ha (令和3年)	12 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	700 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	2,772,000 円 (令和8年)	(令和〇年)	(令和〇年)
				ha (令和〇年)	ha (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	kg/10a (令和〇年)	円 (令和〇年)	円 (令和〇年)	(令和〇年)	(令和〇年)

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、
「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-042
策定年月	令和5年6月
見直し年月	令和6年6月

水田農業高収益化推進計画
恵庭市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	恵庭市地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	石狩農業改良普及センター 恵庭市 道央農業協同組合 恵庭市農業委員会 恵庭土地改良区 恵庭市地域農業再生協議会 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集 ・基盤整備事業の実施 ・土地改良施設の管理 ・交付金の交付事務 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	J A 道央子実用とうもろこし生産部会	0 ha (令和4年)	17.0 ha (令和9年)	0 kg/10a (令和4年)	800 kg/10a (令和9年)	0 円 (令和4年)	4,787,200 円 (令和9年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。

(別添2)

No.	01-043
策定年月	令和6年6月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画
北広島市産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	北広島市地域農業再生協議会
構成機関・団体名及び役割分担	石狩農業改良普及センター 北広島市 道央農業協同組合 北広島市農業委員会 恵庭土地改良区 北広島市地域農業再生協議会 ・支援事業、栽培技術等の情報提供 ・地域の合意形成の推進 ・支援事業の情報提供、実施 ・販売先の確保 ・支援事業の実施 ・営農指導の実施 ・農地情報の収集 ・農地集積・集約の推進 ・基盤整備事業の情報収集 ・基盤整備事業の実施 ・土地改良施設の管理 ・交付金の交付事務 ↓ ↑ 農家

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値 (自家利用のため参考価格)	現状値	目標値
子実用とうもろこし	飼料用	露地	北広島市産	— ha (令和5年)	12.0 ha (令和10年)	— kg/10a (令和5年)	800 kg/10a (令和10年)	— 円 (令和5年)	33,792 円 (令和10年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。